

## 令和5年 新年の挨拶

水産局長 高橋 健二

**新年あけましておめでとうございます。**

**遥か洋上で令和5年の新年を迎えられました組合員の皆さまと、ご家族にとって素晴らしい1年になることを心よりお祈り申し上げます。**

水産部門は、漁船漁業のみならず、海外での漁労・加工技術の指導、商業捕鯨、漁業無線局、海洋調査船や水産高校実習船の運航など多岐にわたる業種・職種で構成されています。水産部門を構成する業種は、水産物の安定供給、漁船の安全操業確保、後継者の確保・育成などを通じてわが国の食卓と将来を担う重要な産業と認識されています。これら水産部門の職場で日々奮闘されている組合員の皆様に衷心より敬意と感謝を申し上げます。

さて、私たちの生活を取り巻く状況に目を向けますと、今なお流行が続く新型コロナウイルスやロシアのウクライナ侵攻をはじめとする国際情勢の激変が燃料油、食料、日用品など幅広い品目で価格上昇を生じさせています。その一方で、物価変動も反映される実質賃金が7か月連続でマイナスとなるなど労働者の生活が圧迫されています。そのため、労働組合の本分である組合員の皆様の労働条件の改善と経済的地位の向上を第一義に活動に邁進してまいります。

また、水産部門は、後継者や船舶職員の不足、地球温暖化や外国漁船の大量漁獲による水産資源の減少など様々な問題に直面しています。それぞれの業種が抱える課題への対応を組合員の皆様とともに考え、組合員の皆様が生活の安定を図れるよう、あらゆる側面から組合活動を展開してまいります。

結びに、組合の諸活動に対し、組合員各位の特段のご支援をお願い申し上げますとともに、洋上で働いている皆様のご健勝と安全航海・安全操業、そして大漁を心よりご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

「海員だより」